



## 紅赤の山線鉄橋

■支笏湖畔に架かる山線鉄橋が昨年暮れ、24年ぶりに塗り替えられました。長い年月でくすんだ色が元の落ち着いた紅赤色となり、支笏湖の風景の一つとしてその存在感を示しています。

山線（王子軽便鉄道）が運行された当初は木製の橋でしたが、大正12年頃に現在の鉄橋に架けられました。支笏湖の発展に寄与してきた山線も昭和26年に廃止され、鉄橋は、平成に入ってから、老朽化に伴う解体か保存かとの議論もありましたが、地域の熱い思いにより原形保存される形で今日に至っています。支笏湖の歴史と深く関わりのあるこの橋は、道内に現存する最古の鋼橋で、市の有形文化財などにも指定されています。

暗闇に照らされた紅赤の鉄橋はノスタルジーを感じさせられます。支笏湖にはなくてはならない存在として、いつまでもここにありつづけることでしょう。

一般財団法人 自然公園財団支笏湖支部  
（支笏湖ビジターセンター）  
所長 木林 正彦 さん

あのとき、あの場所

# 瞬きの点景。

SCENERY OF MOMENT

カメラが光を捉えるほんの一瞬。映り込む人物やものごと。千歳ならではの魅力が、残したくなる風景が、そこにある。

### 今月の表紙

梅の名所として知られる太宰府天満宮（福岡県太宰府市）から千歳市役所に「紅白の梅」が届きました。大雪が続く千歳に、一早い春の訪れです。梅の甘い香りに癒やされながらシャッターを切りました。



市役所庁舎内で撮影

■今年の雪は重いですね。「除雪・排雪」とやっかいもの扱われる雪ですが、有効活用できないかと、体幹トレーニングを兼ねて子どもと一緒に巨大ななまくらを作りました。張り切りすぎて手首が腱鞘炎に…まだまだ降雪が続きますが、落雪などに気をつけながら、雪と上手につきあっていきたいですね。

